



沼津市商工会 会報
 旧 原町商工会
 旧 戸田村商工会

No. 3

発行者 沼津市商工会
 会長 松永公良
 沼津市原1200番地の1
 TEL (055) 966-1331
 FAX (055) 967-4925
 編集 沼津市商工会広報委員会



5月16日 戸田沖にてタカアシガニの放流 (3面に詳細)

安心安全な町づくり



原東部地区連合自治会
 会長 日吉規智

原町商工会と戸田村商工会の合併による沼津市商工会が発足されましたことお祝い申し上げます。

平成二十年度は原東部地区十自治会、原西部地区十一自治会、計二一自治会約七三〇〇世帯で原地区連合自治会として組織活動しています。

東部地区連合自治会十自治会は昨年十二月原東小学校グラウンドで会場型地域防災訓練を実施しました。中学生高校生を含め一二〇〇余名の参加者がありました。地震体験や煙体験、炊出し訓練、資機材取扱等地域に合った実践訓練で住民相互の協力体制の確立と防災意識の高揚が図られます。

した。

災害はいつ発生するか予測出来ません。その危険から住民の方々を守るには日頃からの徹底した防災訓練しか有りません。「自分の身は自分で守る・自分達の町内は自分達で力を合わせて守る」という防災の基本精神にたつて今後多くの方々に防災訓練に参加して頂き、実の有るものにしていきたいと思えます。

また子供たちを不審者から守るため原小学校、原東小学校を主とした防犯組織の強化を図っていますが、これも地域住民の大きな力が必要です。ご協力をよろしくお願い致します。

原地域としては治水対策等多くの課題がありますが、地域住民が同じ認識を持って行動し協力し明るい安心な町づくりを目指したいと思います。これからの原地区連合自治会に対しましてご支援ご協力をお願い申し上げます。

工業部会

この度、工業部会長を仰せつかりました大村です。微力ではありますが前鈴木部会長の後、事業継承をしていきたいと思ひます。

今日、工業にたずさわる環境は、原油・原材料の高騰等によりさらに厳しさを増しております。こうした中、戸田支部との合併を期に、新たな仲間も増え、いろいろな情報交換をしていきたいと考えております。とりあえずは支部間の連携を密にし、今までの事業を継続していきたいと思ひ

商業部会

四月一日、沼津市商工会が一步を踏み出しました。

商業部会は二三〇事業所の大所帯となりましたが、それぞれの地域特性や事業内容など異なる面もあり大変な事もあるうかとは思いますが、逆にそれらを重ね合わせることで発展させていければより大きな輪として活動できるものと考えます。

景気の冷え込みも厳しくあまりよい話も聞けません、自分の店の『売り』を明確にするなど各店舗の自努力と、

ます。会員の皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。大村 保二

情報交換を密に



地域特性の重ね合わせ



また組織を活用してのサービス事業やイベントの開催等を企画していきたいと思ひます。

中嶋 國晴

建設業関連部会

建設業関連部会総会が、四月十六日商工会館で開催されました。合併に伴い戸田には



部会の組織強化の推進

新体制 部会総会報告



観光振興のチャンス

観光サービス部会

合併する前からすでに原と戸田は交流していました。戸田港まつりや原浮島ふるさと

なかった建設業関連部会が、新たに戸田にも誕生しました。昨年度は受注対策事業として「わが街の便利屋さん」でホームページへの登録事業者掲載や高齢者向けのパンフレットへの事業所掲載を企画しましたが、今年度も引き続き事業拡大を計り推進します。建設業関連部会の組織の強化と部会員紹介による会員の増大を進める。業者は資材の急激な高騰・道路整備計画の見直し等の山積した問題解決が急務となっております。


久保田 正彦

夏まつり、さわやかウォークなどは行き来があります。本年度は戸田の観光サービス部会の役員が原地区の観光施設を視察研修する計画です。これにより、戸田の観光ルートの一つに取り入れたり、戸田の観光ノウハウを原に活かすことができるのではないでしようか。

いずれにせよ、交流により新しい観光振興が図られることが大切であると全員が確認しました。これからの観光のキーワードは「学習？」。

川合 健次

あん しん for you
安・信・豊・澁 みなさまの暮らしに、安心と信頼をお届けします。
JAなんすん 原支店
 〒410-0312 沼津市原349-3
 TEL(055)966-0600 FAX(055)966-0722

ローンの御相談はさんしんへ

三島信用金庫 原町支店
 〒410-0312 沼津市原195番地の6 TEL(055)966-1511


沼津信用金庫 原支店
 沼津市原町中3-13-23 TEL(055)967-6567
 ホームページ・アドレス http://www.numashin.co.jp/


静岡銀行 原町支店
 〒410-0312 沼津市原195番地の8
 TEL(055)966-1010 FAX(055)966-8309

タカアシガニの放流

戸田支部だより



戸田沖に九十二匹を放流

五月十六日、タカアシガニ漁が産卵期で禁漁となった日沼津市商工会 戸田支部観光部会（川合健次部長）が主催となり、タカアシガニの放流が行なわれました。

戸田の特産品であるタカアシガニが年々減少し、危機感をもった有志が、昭和六十一年から実施していました。平成十一年からは商工会観光部



会が主催となり、広く地区内の事業所から協賛金を募り、盛大に実施するようになりました。今年で二十二回目を迎える今回は、戸田小六年生二十四名、西浦小四年生二十名、主催者、関係者等、合計百名余りで九十二匹のタカアシガニを放流しました。
開会式の後、カニにナンバ1付けを行い、重さ、体長、甲羅の大きさを計測しました。カニはホワイトマリン他四隻で戸田沖、水深約百五十メートルへ放流。たくさん卵を産み、子孫を増やしてほしいという願いをこめて。


おじゃまします 第二巻 味わいの宿ときわや

創業明治三年の老舗旅館「味わいの宿ときわや」さんをおじゃましました。現四代目社長である尾鷲綱三さんは子供が授からなかったため、数年前から後継者を探していました。今年四月、女将さんの妹の息子さん夫婦が、後継者となりました。（夫）鈴木慶太さんは、事務機の（株）イトーキに十七年間勤務していましたが、子供が小学校入学を機に退職し、「ときわや」へ入社しました。一方（妻）薫さんはテニスの全国レディース大会千葉県代表で、全国ベストエイトに入賞するほどの腕前の持ち主です。当面は子供の養育をしながら空いた時間に旅館を手伝っています。

「ときわや」さんの後継者になった理由は、単に子供が戸田が大好きだったからです。また、四月から旅館業に従事しているわけですが、一番の苦労はサービス業というところで、お客さんへの対応、言葉遣い、気遣いに神経を使う




とこです。今後は、現社長と女将さんから仕事を教えてもらい、一日でも早く一人前に仕事ができるようになりたいと意欲的に語っていました。旅館業という業種も昔に比べ難しく、厳しい経営環境にあります。インターネットの普及、中国を中心とした観光客の国際化、消費者ニーズの多様化など難しい問題をかかえています。しかし、スポーツ好きな二人ならば、持ち前の明るさと根性で乗り切ってくれる気がしました。



企業の繁栄と社会貢献

沼津法人会 戸田支部

支部長 木村 稔
事務局 沼津市商工会 戸田支所
0558-94-2224
(担当 高田)



食中毒予防の決め手はあなたの手

沼津食品衛生協会 戸田支部

支部長 原田 晟
事務局 沼津市商工会 戸田支所
0558-94-2224
(担当 監物)

— 創業明治参年 味わいの宿 —

 **ときわや**

高足ガニとエビカニづくしの磯料理

TEL 0558-94-3333
フリーダイヤル TEL 0120-04-1260
ホームページ <http://tokiwaya.info>



輝く職人さん
株式会社ひかり
須磨保子様

(株)ひかりは、人の命を育む上で大切な「食」を通じてお客様に「幸福なひと時」を味わって戴くことを経営理念に掲げ、常にチャレンジ精神で宅配用お弁当の製造・販売に躍進を続けています。

昭和三十五年に創業して、現在一日当たり二千から三千食を、事業所・幼稚園・病院に納入しています。

食材・品質に対しては、特にこだわり、お米は国産米を使い、無添加食品を使用し、防腐剤は一切使っていません。

また、作り置きはせずに、すべて当日調理して安全面を気を配っています。

勤続三年になる美人栄養士の須磨保子(二十二)さんにお聞きしました。幼稚園用のお弁当が担当で、栄養のバランスを考えて園児の喜ぶメニューや食べやすい料理を研究開発すると共に、時には園内にバーベキューセットを持ち込み、おいしく食べる空間創りを演出するのが楽しいそうです。

広報キャンペーン

中小企業者のための県制度融資の紹介

県制度融資とは：中小企業の皆さんが金融機関から融資を受けやすいように、県が制度を定め、県と金融機関・信用保証協会がその条件により協力して貸し付けを行うものです。県が金融機関に利子補給することで、利用者は低利で融資を受けることができます。また、信用保証協会の協力を得て、保証料も割安になっています。

通常の事業活動の資金が必要な方

- ・長期資金を借りたい→**経営改善資金**
- ・小規模企業者の事業資金→**小口零細企業貸付**
- ・短期資金を借りたい→**短期経営改善資金**
- ・既存県制度融資を借換えし月返済額を軽減したい→**経営改善資金借換枠**

経営の安定を図りたい方

- ・売上が減っている
 - ・原油・原材料高の影響を受けている
 - ・金融機関の合理化の影響を受けている
 - ・取引先が倒産→**連鎖倒産防止貸付**
- 経済変動対策貸付**

その他の制度

- ・環境保全資金利子補給制度
- ・設備資金貸付制度
- ・設備貸与制度

ご利用いただける範囲

県内に事業所を有する中小企業者で所定の要件を備えている方。審査の結果、ご利用できない場合もあります。

国民生活金融公庫の融資

- ・**マル経融資制度**(小企業等経営改善資金融資制度)
経営改善を図ろうとする小規模事業者の方々をバックアップするため、無担保・無保証人・低利で融資する制度です。商工会・商工会議所の会員に限りです。
- いずれも詳細は商工会にお問い合わせ下さい。

部会	役職	部長	副部長	副部長
商業部会		中嶋 國晴	内海 賢男	堤 具之
工業部会		大村 保二	横畠 公一	山本 勝人
建設業関連部会		久保田 正彦	堤 利夫	杉山 隆治
観光サービス部会		川合 健次	坂口 善嗣	佐藤 洋
青年部		杉本 満	中嶋 隆浩	真城 久則
女性部		市川 久子	高島 和子	中村 みどり

沼津市商工会
正副部長長決る

愛鷹山から流れ出る水を湛えた浮島沼は、江戸時代、うなぎの産地でした。当時は名物の蒲焼をご飯にのせ、お茶を注ぐ「うなぎ茶」が旅人に親しまれていました。

この「うなぎ茶」を地元の「ぬまづ茶」を使用して復活させ、市内のうなぎ屋さんで食べられるよう取り組みが始まりました。

幻のうなぎ茶復活

6月の行事予定

- 5月28日(水) 総務委員会
- 29日(木) 第31回ふるさと夏まつり実行委員会
- 6月1日(日) 網引き大会
- 4日(水) 6日(金) 11日(水) 12日(木) 会計ソフト講習会



沼津法人会 原支部
めざます企業の繁栄
と社会への貢献

2007~2008年度 国際ロータリーテーマ



ロータリーは
分かちあいの心

沼津西ロータリークラブ テーマ
心豊かに 活動奉仕